

ウェブ情報のアーカイブ化促進に資 する実証実験 概要(素案)

平成17年3月17日

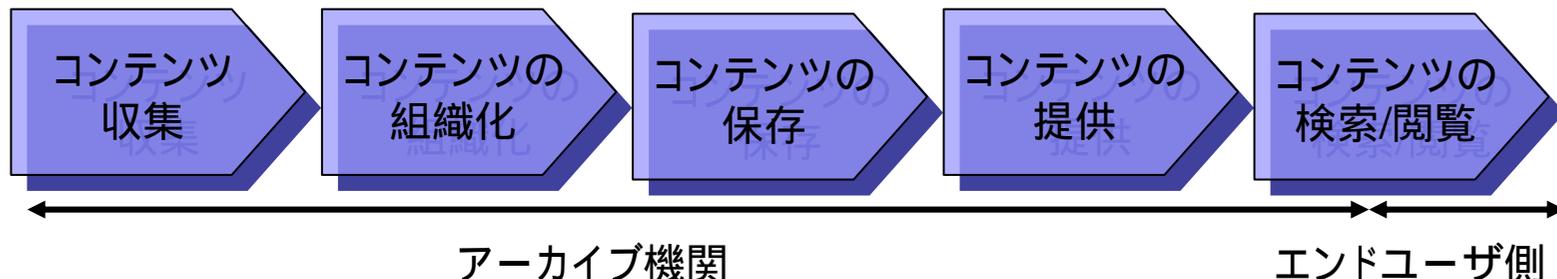
総務省

本実証実験の目的

- ウェブ情報にはデジタル時代の知識・文化が結集
- しかしながら、ウェブ情報は日々の更新、消去により散逸

16年度の実証実験の成果を踏まえ、引き続き17年度においても実証実験を行い、デジタル時代の貴重な文化遺産であるウェブ情報のアーカイブ化促進や、様々な主体による複数アーカイブ間の連携利活用を可能とする技術・仕組みを構築・実証

平成17年度実証実験の概要(素案)



16年度実施項目

- (1) 異なるアーカイブ間の横断検索を実現する汎用的なメタデータ体系の確立
- (2) メタデータに基づく時系列別検索、特定コンテンツに係る時系列別表示の実現
- (3) コストの縮減、長期的な保存を可能とするアーカイブ技術の開発等
- (4) 同一のウェブ情報を重複して保存することを回避する技術に関する調査研究
- (5) 収集範囲拡大に関する調査研究

17年度実施予定項目(素案)

- (1) ウェブ情報アーカイブに係るメタデータ体系のさらなる検証・確立
- (2) 同一のウェブ情報を重複して保存することを回避する技術の開発(次頁参照)
- (3) 業務作業負荷の軽減を可能とする情報の自動検出・抽出技術の開発に向けた検討

(2) 同一のウェブ情報を重複して保存することを回避する技術の開発

平成16年度:技術調査、動向調査

平成17年度:システム開発・実証(ミドルウェアの利用 / アプリケーションの開発)

